

会報 あがた

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

発行所 松本県ヶ丘高等学校東京同窓会
〒10 東京都千代田区
大手町2-6-21本ビル6F
東南貿易株式会社内
TEL 03-279-2771(代)
発行人 大澤清重

新時代の幕明け



新装なった正門玄関

母校愛五五〇〇余万円集る

創立六十五周年・同窓会設立六十周年

昭和59年に、学校創立65周年、社団法人、松本県ヶ丘高校同窓会発足60周年を迎えるに当り、5ヶ年の記念事業計画がたてられ、同窓生を始め、地元、県、学校、PTA等関係者の絶大な努力と協力により、初期の目標通りに完成、記念式典並びに祝賀会を迎える事になった。

記念事業は、①、整備、④、設備の充実、⑤、記
校舎改築、②、第 念式典の開催であった。
二グラウンドの新 特に同窓生一万七千余名に対
設、③、周辺環境 して、五千万円にのぼる寄付行

為を開始、その間、昭和55年にスタートした「母校愛リレー」も綿々と続き、卒業後の母校に対する愛情は衰える事なく受けつがれている。

校舎改築の主旨は、木造校舎解消がテーマであった。したがって、昭和27年に出来、他校からも羨望の的であった由緒あるスクールセンター(図書館)も失くなり、また大正十一年十二月に完成したRC校舎も、県内14校のトップをきって改築されることとなった。完成した新校舎は、外観はオフホワイト色、玄関、周辺の壁には自然石(赤ミカゲ石)が張られ、花壇には五〇〇本のさつきが植込まれ、校舎と非常によく調和している。室内は唐松材がつかわれ、木のぬくもりの感じる暖かな雰囲気となっている。

【根本会長談】 第22回の総会を迎え、実行委員を始め同窓生の皆様に感謝申し上げます。本年は、母校65周年、同窓会60周年、新校舎落成、第二グラウンドの竣工と記

念すべき年であり、母校の発展を心からお喜びすると共に、我が東京同窓会も、年々隆盛にし、後輩達の励みになる様、同窓生一致団結、頑張っていきたいものです。

集え！ 東京縣陵祭

第22回目を迎えた、東京同窓会総会兼懇親会が、本日(6月1日)午後6時よりアルカディア市ヶ谷で開催される。

室の跡地に理科関係の特別教室棟(3階建延一、三三六、五㎡)、音楽教室(平家建一七一㎡)、校用技師室の跡に機械室(九十㎡)、倉庫(九十㎡)を建設。

●第二期工事(63年9月完成)

▲第二グラウンドが、校門から東へ約1kmの地に一三〇〇㎡の広さで完成。野球場一面、テニスコート四面、付帯施設、倉庫、便所、10m高の防球フェンス、散水施設8ヶ所。

▲本館は62年8月に解体した跡に、鉄筋4階建延二七一九㎡の近代的な建物に生れ変わった。

1階は、校長室、事務室、会議室、美術教室、2階は図書室、職員室、進路指導教室、書道教室。3階は、普通教室、社会科学教室。4階は、普通教室、視聴覚教室、放送室が配置されている。

●第三期工事(平成元年3月完)

▲自転車置場、部室、渡り廊下、第一グラウンド部分補修。

玄関周辺の造園工事、校門の新設(花崗岩)、旧校門の移設、校

章の設置。

- 第一期工事(62年9月完成)
- ▲旧図書館、美術教室、音楽教

今回の総会は、一つの問題提起を行っています。皆さんご意見をお寄せ下さい。

県ヶ丘の森に息づく

学校長 小林 榮 一

日本アルプスの秀峰を眺めやる県ヶ丘の森。大正十二年の創立以来より生い茂り続け、その間一万八千余名の生徒の憩いの場として、青春時代に生徒の心を和ませてくれた前庭に聳えるヒマラヤンダーの大木、重厚にして品格のある中心的存在。直径一米程を跨るケヤ木の見事に広がっている枝ぶり、新芽の美しさ、爽やかな風をよぶ青葉の風情。種々ある木立との調和により創り出され、描き出されている前庭。その奥に座す初代

校長小松武平先生をお祀りしてある厳かな記念碑。これぞ本校の生きた歴史の象徴とも言えるであろう。

ここ数年來の間に、第二グラウンド完成(一万四千方メートル)。本館管理混合教室棟竣工(四千三百平方メートル)。クラブ部室。第一グラウンド整備、自転車置場の新設、その他いくつかの環境整備が完成し大きく様変わりをしました。他の施設、整備としては、同窓会、PTAの絶大なるご理解とご協力によ

り、正面玄関前の車回しを中心とした整備、体育館の放送施設、コンピュータの導入、保管庫設置等ができました。

爽やかな5月の新緑が心地良い季節となり、会員の皆様益々御健勝の事とお喜び申上げます。

れも偏に会長を始め関係各位、特に実行委員となられる各回期の皆様の献身的な努力と会員皆様のご協力の賜と紙面をお借りし、心から厚くお礼申し上げます。

新しい同窓会を目指して

幹事長 大澤 清重

振り返って見ますと、昭和58年に就任以来、①総会の毎年開催、②会員名簿の発行、③財政確立として運営資金の募集、④新卒会員の無料招待(本年から有料化)、⑤会員親睦コンペの開催、⑥総会運営の各回期への継承等々一つ一つ前進させて参りました。こ

第2グラウンド竣工と併せて創立65周年並びに同窓会発足60周年の記念式典が開催されることになりました。母校の発展を祝い心からお喜びを申し上げるものです。

今年から「集え、東京県陵祭」とテーマを決め、会員相互の親睦と協力、援助の実の具体化を目指した新しい同窓会の有り方を模索しております。今後は名簿の編纂など日常生活の活発化と新会員の発掘等基盤の強化に努め、今まで培かれた会員の連携をより発展させるべく努力して参りたいと念願している次第です。おわりに会員皆様の益々の御健勝と御発展を念じてご挨拶とします。



弁護士 樋口和博
(中学1回)

事務所 〒102 東京都千代田区九段北4-1-5
市ヶ谷法曹ビル203号室
☎ 03-230-4005

自宅 〒157 東京都世田谷区喜多見町5-21-15
☎ 03-416-2904

世界一の東京タワー

代表取締役 副会長 **大澤清重**
(中学13回卒)

明治大学理事 評議員
株式会社エム東京取締役

東京都港区芝公園4-2-8
電話 03-433-5111

輸出入・国内販売
鉄鉱石・石炭・鉄鋼原料全般・鉄鋼製品
各種産業機械・石油製品・化学工業薬品

東南貿易株式会社
代表取締役社長 **根本静夫**(中学5回卒)

(本社) 東京都千代田区大手町2-6-2日本ビル6F
TEL (03) 279-2771~8
(出張所) 君津・名古屋・広島・八幡・大分・大阪
(給油所) 大分
(駐在員事務所) シンガポール・マレーシア・インドネシア・台北

県陵の歩み

- 大正11年2月5日 文部大臣より松本第2中学として設立、開校許可。
 - 大正12年4月17日 小松武平氏を校長に7名の職員と100名の生徒で開校。
 - 昭和8年12月22日 創立10周年記念式典。
 - 昭和15年4月1日 生徒数1,000名となる。
 - 昭和22年10月3日 創立25周年記念式典。
 - 昭和23年4月1日 新学制施行により現校名「県立松本県ヶ丘高等学校」となる。通信教育部を設置。
 - 昭和27年12月20日 スクールセンター完成。
 - 昭和30年8月4日 プール竣工。プール開き。
 - 昭和31年6月2日 運動場拡張工事竣工。5,400坪となる。白樺寮新設。
 - 昭和38年7月31日 創立40周年記念事業として新体育館新築落成。
 - 昭和45年4月1日 通信課程を松本筑摩高校に移管(22年間)。
 - 昭和45年12月1日 同窓会館完成。
 - 昭和48年3月22日 不慮の火災で本道旧校舎焼失。
 - 昭和50年9月13日 焼失校舎の新築完成。新築落成並びに創立50周年記念式典挙行政。
 - 昭和59年6月20日 創立65周年記念事業5ヶ年計画発表。
 - 昭和62年8月20日 RC本館校舎解体。
 - 昭和63年3月31日 第2グラウンド完成。
 - 昭和63年10月5日 新校舎落成。
 - 平成元年4月15日 第67回目の創立記念式典並びに11回目母校愛りレー。
 - 平成元年5月28日 創立65周年・同窓会創立60周年・第2グラウンド竣工・校舎落成記念式典挙行政。
- 現在生徒数 1,229名 (男子729名、女子500名)
 卒業生総数 18,162名 (旧制中学2,900名、併設中学496名、新制高校14,766名)

例年になく早咲きの桜が、私の30周年を祝うかのように県陵の庭に咲き乱れる今日平成元年4月15日。好天に恵まれ、懐かしの母校に仲間25名が相集ったのでした。

思えば、昭和34年3月、三四二名の仲間が卒業、なべ底景気といわれるやや不況の時代。一万円札の発行と美智子妃のご成婚ブームで世相も明るくなり、我等大学に就職にと進路を分けてから早や30年。

午前九時前、髪を気にしながら

校長室に参集。すっかり変貌した姿に一同びっくり。わずかにヒマラヤ杉・初代校長小松武平碑とプールのみがあるのみ。高2回の有賀副会長からの発案で始められ、いつしか「母校愛りレー」と名付けられたこの事業も今回が十一回目。先輩諸兄にならない、図書券と上高地ベースキャンピング用天幕の目録を贈呈、併せて同期の同志社大商学部教授玉村和彦氏の「三千キロも歩くチベットの巡礼者達」と題した記念講演を行う。玄関

県陵イレブンス会会長 常盤欣司

卒業30周年を迎えて

前で記念撮影のあと懇親会は学生時代に戻っての楽しい一時をすごす。

今回を第一弾として、八月第二土曜日には「卒業30周年記念祝賀会」を行うべく準備を進めております。イレブンス会は、昭和50年5月17日に第一回の同期会をもって以来、毎年開催してきており、この会を続けることにより、会員の住所の確認ができること。情報が早く伝わること。より密接な親睦を図れること等が挙げられます。こうした会を続けられるのも、幹事の人を得ることが肝要であり、この点当会には東京での巢山氏をはじめ適任者が結構おり安心して

母校卒業生も、今年で一八、一六二名を数え、この5月28日には創立65周年記念式典を挙行政するなど確固たる地位を築いてきております。

終わりにりましたが、東京同窓会の今後益々の発展を心から祈念する次第です。



盛大に記念式典

去る5月28日、母校改築と第2グラウンド完成を祝って、母校創立65周年並びに同窓会創立60周年の祝賀会が盛大に挙行政された。在校生、職員、同窓生、PTA、県関係者、旧職員、地権者、施工業者、来賓、その他合計一五〇〇余名の参加を得て、午前十時より、第一体育館において記念式典を、午後〇時三十分より、場所を松本勤労福祉センターに移し、記念祝賀会を催しました。参加者には記念誌(写真集)が配布された。

アルペンの信頼で
 電話1本宅急便利用/
 県陵生O.B特別割引

**オオツキ
 ゴルフ
 プロショップ**

〒253 神奈川県茅ヶ崎市
 東海岸南2-1-1
 TEL.0467-87-0228

代表取締役 **大月 実**
 (高校4回卒)

「証券貯蓄で豊かな明日を…」

株式・国債・割引債
 社債・端株(全銘柄)

三澤屋証券

常務取締役 矢島弘基 (高1回)

本社	03 (667) 4411
渋谷支店	03 (463) 0481
船橋営業所	0474 (23) 4321
上尾営業所	0487 (74) 1211

コンピューター総合会計事務所

税理士・中小企業診断所
 社会保険労務士・行政書士

内山重義

事務所 大田区山王2-36-10 山王ビル
 電話 (772) 2171番
 自宅 世田谷区尾山台2-22-13
 電話 (702) 0878番

愛のメッセー

東京同窓会総会に当たって

副会長 有賀正

平成元年の記念すべき年に当り、東京同窓会の総会が開催されますこと、心からおよろこび申し上げます。

この度本会では、皆様方の御協力をいただき、去る五月二十八日、母校改築と、第二グラ

ンD完成を祝って、県ヶ丘高校創立六十五周年並びに同窓会創立六十周年の祝賀会を盛大に挙

行致しました。この時に当り、本会では記念事業を行うべく、同窓会諸兄に、五千万円にものぼる計画をお願い致しました所、見事予定を上廻る実績をあげていただき、心から御礼申し上げます。

決算報告等は後日致しますが、母校はじめ同窓会館等が面目を一新致しますので、御帰郷の折は是非共お立寄り下さい。

今まで本会では、校舎改築や第二グラウンド建設を強く働きかけて参りましたが、この度これらの事業が一段落致しましたので、今後内容の充実にとりくんで参りたいと思っております。

とりわけ今日まで、同窓会運営に当って、旧制(第二中学)の先輩の皆様方に、多くの負担

をおかけ致しましたが、高校として発足以来四十年を数えようとしている時、若い皆様方の御協力と活力を同窓会へお寄せいただきませう、特にお願い申し上げます。

しかし、卒業三十周年記念の愛のリレーも全国に誇る本校同窓会のみならず、今年もイレブンス会(十一回卒)の諸兄により、盛大な会が行なわれ

ました。そして来年以降の十二回から十六回までの年度別卒業生も、会合を積み重ねる等、準備にとりかかっていたいております。

東京同窓会へのメッセー

関西同窓会支部長

西村秀美

東京同窓会には即ち松本二中、県ヶ丘高校同窓会の重鎮で此処を措いては我が同窓会は語れない。信州人は東京圏が好きでここに集結して居るが我が同窓会も同様である。私も若き日そう

だったから気持はよく解る。ともあれ東京のエネルギーは凄じいし、その空気はシャープである。長く関西に住んでポケット

これらは、いづれも母校愛のたまものであり、同窓会の温かい事業として、県ヶ丘同窓会のきづなの強さの現われであり、側面的な御協力をいただき、感謝致しております。

本会の事業と云い、三十周年の愛のリレーと云い、いづれも東京在住の皆様方の御支援をいただいておりますが、いまや東京同窓会の活躍こそ、県ヶ丘同窓会の最も誇り得る支部活動でございませう。

校歌にも唱われております「風が十字に荒らぶれ狂う……」かつ世の中がどのよう

に激動しても、同窓生の連帯はより強くより太く全国に結ばれ、増々発展する原動力として、首都東京同窓会諸兄の御活躍と御多幸を御祈念申し上げます。(高二回卒)

してつった私などには東京の風は刺戟的でさえある。目下一新興会社の行状により国政は上へ下への大騒ぎである。法の不備に乗じて起った極めて人間臭的な事件の底流をすべて悪と云って片付けてよいのであろうか。仮定が許されるとして、東京が政治、経済両方の中心でなければ斯う言うスカンダルは起ら

なかったのではないだろうか。正に官と民との闘であり、民の暴走も困ったことであるが、さりとして官の行き過ぎも世を冷却させる。話は一寸別であるが、十数年前、水銀中毒問題がやま

ましかつた時、遠洋鮭にさえ水銀が〇〇PPMありと言われ大阪でも多くのすし屋が廃業に追いやられた寒々とした光景を想い出す。厚生省は小役人の屯すところと私は憤慨の余り何かに書いた想い出がある。斯う言

う体質は今も変わらず、或る貿易商から最近聞いた所ではドイツやチエコのカットグラスを薬品処理した所、やはり〇〇PPMの鉛が検出された為、輸入に待ったがかかり、製造元では対応に苦慮して居ると言う話である。役人的感覚と一般の民の判断とはこれ程の差があるのである。之でやられたら非力な民は

全くたまらない。正にPPMノイローゼ候群である。その反面傷しい殺傷事件は跡を絶たない。私は小・中学校で「絶体人の命を奪うな」と言う命題をた

製造・販売種目

- 炭素製品全般
- クロレラ食品全般

株式会社 相アイデン 伝

代表取締役 堀切競雄 (高校2回)

本社 東京都千代田区神田練堀町73番地
電話 03(253)6935, 1036

埼玉工場 埼玉県三郷市番匠免1 6 6-1
電話 0489(52)6422, 6067

国際人育成業務・留学センター

(株)SPインターナショナル

代表取締役 田中泰英 (高校8回)

〒160 東京都新宿区西新宿8-12-1
サンパレス新宿ビル11F
TEL 03-366-1611(代)
FAX 03-366-1643

山岸光臣法律事務所

弁護士 山岸光臣 (高校3回)

〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-14
第2東ビル8F 801号室
電話 03-255-2700
03-255-2709

県陵の思い出

高四卒 松沢弘子

(矢島)

四月二十四日にS氏から、原稿依頼のお手紙を頂きました。思えば県ヶ丘高校に入学した年が昭和二十四年なので、今年で四十年の年月が経ってしまいました。その間、原稿と名のつくものは、一度も書いた事がなく、ときどき親類等にはがきを書く位。それも現在では、電話で済ませてしまいう有様。專業主婦で時間的に余裕があるとはいえ、私が「県陵の思い出」を書くのは少々重荷ですが、なつかしい青春時代の事でもあるので思いつくままに書いてみます。

昭和二十四年度入学生より男女共学制が実施され、その初めての女生徒二十八名がA組からI組のうち、BとCの二組に分けられたのです。課目は選択制でしたので、小さな自分用の座布団とカバンを持って教室を移動しながらの勉強で、他の組の男生徒との交流もありました。しかし物理、化学、英語等は男生徒について行けず、初めての女生徒と云う事で、お情けで卒業出来たのではないかと、今は思っています。

放課後の校歌と応援歌の練習は伝統となっており、通用門にはいつも監視の先輩が四・五人いて練習が終る迄帰る事が出来ませんでした。でも強制的に覚えさせられたお陰で、今でも同窓会や同期会

では、自信を持って(？)歌う事が出来ます。

クラブ活動では色々な部の二年生と三年生の先輩が、私達の教室に二・三人ずつ見えて「是非我々の部に入ってほしい」と勧誘に来ました。私は書道部と音楽部に入部しました。

書道部は西川久寿男先生が立派なお手本を書いて下さり、年に一度の文化祭に各人が二点程書いて展示しました。父兄や先輩が見に来て下さいました。又県大会にも出品しました。

音楽部では、演劇部が市民会館での発表の時の音楽を受持つて、バックコーラスで活躍しました。放課後の練習は大変たのしいものでした。また、音楽部の美ヶ原高原ハイキングでは共学のためのしさを充分味わいました。この様にして男生徒の同級生や先輩は兄弟の様にやさしく、大事にして下さいました。

一つ残念だった事は、スクエアダンスが禁止された事です。それは市の大会に参加するため、放課後練習している松井富美先生が見えて、Y校長先生が「すぐやめる様におっしゃっている」との事。仕方なく相談の結果、背の高い女生徒が男子の代りになって参加した事をおぼえています。これは一例ですが、松井先生は生徒間のさまざまな事で大変御苦労なされた。後からお聞きした事があります。

まとまりのない文章になりました

私にとつての県陵

佐藤晴子

(高11卒)

だが、年に一度の同窓会と夏冬二度の同期会はたのしく、共学の学校を選んでよかったとこの年になつても思っています。

創立六十七周年記念講演を、東京から聞きに行ってきた同期のクロちゃんも現在の県陵の様子を電話で知らせてくれました。昔の校舍はすっかりなくなりプールだけがもとの場所にあっただけ、音楽室の横の桜の木も、その下のクロパーや雑草のしげみ——そこに座っておしゃべりにどんなに花を咲かせたことか——みんななくなつて「淋しかったよ」、その言葉に、昔のヒマラヤ杉に囲まれたおぼけ家敷のような校舎のたたずまいが思い出され、そして消え、ただ何も無い広い校庭、どこまでも続く白い校庭、空白、行く川の流れば絶えず流れてきた水にあらざるそんな一節が頭をよぎりました。

三百五十人中女子十五人という古き良き時代、入学して間もなくの生徒大会、当時、会長の塚原三平先輩の音頭で、校風の要である「質実剛健であれ」「大道を闊歩せよ」「弱音を吐くな」「大声で何回も唱えさせられた時のことが思い出されます。花の乙女に質実剛健とは!?」なんて考えたゆとりもなく、女子がそこに存在するのとはばかられるような雰囲気の中で、

高校生活は、はじまりました。そのため十五人の女子は仲よく団結して、少々つっぱって、ふりかえりと恥しく思う程に胸をはって男子に負けじと紅の役を果していたように思います。当時は深く考えもしなかった初代校長の小松先生の訓辞ですが、人生五十路に近づいた昨今、やけに含蓄をもっているのに驚きます。子育てにエネルギーの大半を費やし、その子供達には、もはや親はうつつとうしい存在と思われ、人生に目をむければさらにまだ二、三十年は生きていかねばならない現実。いささか疲れて意気消沈するのも無理ないことと自からをなぐさめ、流産したと思えば全部もうけの生きている人生、ならば思うにままならない子供達はこっちの方からお断わりして、自分自身のために、納得の出来る生き方をしよう、健康に気をつけて、plain living high thinking 目的をもって弱音を吐かず、世間さまには目をむつり、信ずる道を闊歩しよう、自分なりの解釈をして、心の中で唱えてみました。

高校時代は、はじめにはありましたがそれなりに軽いノリでくり返した訓辞、今、歳月の重みに少々知恵の重みを加えて声にしてみますと、何やらこの先の人生にも、ほんのりとバラ色がさしてくるようです。



セントラルコンピュータ
ビジネス (株)

代表取締役
小川 幹 夫
(高11回)

〒430 浜松市鍛冶町1-6 1
第3平山ビル5F
☎0534 (56) 8 7 7 1

城北レリーフ株式会社

代表取締役
茅野 裕 彦
(高11回)

本 社 朝霞市膝折4丁目12番36号
☎0484 (65) 2588
自 宅 新座市石神2丁目4番14号
☎0484 (79) 5000

哲学・思想・教育・言語
文学・初版・限定本・全集

(有) 梓 書 房

百 瀬 純 一
(高11回)

〒101 東京都千代田区神田神保町2-3
神田古書センタービル3F
TEL 03(264) 2 2 3 8

私にとつての県陵

滝口捷子
(高9卒)

昭和も終り平成になった今、私の年も五十となり、すっかりおばあさんになってしまいました。自分の子供が早くも母親になった年になっていきます。

子供が小学校に入り高学年になった時から思い切つて年に一回の東京同窓会へ出席することを決めました。

何年振りに逢う友達顔……顔……不思議なことに、とても懐かしく、とても安心した気持ち……男と女……と別にこだわらず一人の人間としてのなつかしさ……親しみを感じて大変うれしかったです。

最初出席した時の感激は一生忘れません。それからの一年間は出席することを心に決めて楽しみにするようになりました。

私は県ヶ丘を選んで満足しています。

すばらしいアルプス……美ヶ原高原……田舎へ帰り、山を見るたびに胸がいっぱいになり、胸があつくなり涙が出ます。

どうしてあの素晴らしい山を……親……兄妹を残して来てしまったのだらうと……胸を熱くしたことが何度もありました。ですから一年に一回の東京同窓会をどんなに楽しみにしていたことでしょう。

……入学してすぐ思い出すのは応援の練習、五月晴れの庭の隅でおそろしく目をつり上げた先輩達の怒鳴り声に、新入生は怖さで震え果

して懐しい友の顔を見ると「ホッ」とするかわかりません。

今この年になって思う事は人生の中で一番輝いた自分……純心だった自分が過ごした県ヶ丘高等学校での三年間は素晴らしい。そして人生の日の出だった。又たくさんの人との出会いが私の人生を豊かにしてくれました。

本当にありがとうございます。

質実剛健であれ
大道をかつげよ
弱音をはくな

あの県陵のバッチの素晴らしい……そして帽子……今では新しい校舎ですが……いや私達の過ごした三年間の校舎……古びた校内……どれをとっても思い出し涙が出ます。

私が選んだ県ヶ丘高等学校は間違っていないでせう。そしていい人生を送っています。

県陵の思い出

中嶋康世
(高11卒)

月日のたつのは早いもので、私が県陵を卒業してから三十年が過ぎた。先日同窓会の会場に展示するので写真を持参してほしいというので何十年ぶりかでアルバムを開いた。三十年間の月日を忘れさせる程皆すぐ近くにて私に語りかけてくる。

……入学してすぐ思い出すのは応援の練習、五月晴れの庭の隅でおそろしく目をつり上げた先輩達の怒鳴り声に、新入生は怖さで震え果



の庭のクローバーの葉と白い花が今でもうかんて来る。日常の勉強にいたってはやった記憶が皆無、一所懸命教えている先生には誠に申しわけなかったと思うが、英語の単語引きすらしていかないし数学の予習復習もしなかった。

三年生になる前(三年の授業の選択の折自分の進路を考える時)、この勉強不足ではとてもこの大受も受からない事を思い知らされた時は愕然とした。そして私のこの体験は三人の娘・息子の反面教師として子育ての上でおおいに役に立ったと思う。

この春三番目の息子が大学生となった。千人余りの新入生の中から一人県陵から入学して来た生徒と同じクラスになったという。「お母さんの後輩とクラス一緒」と報告を受けた時、一度も県陵へも連れて行った事がないのに良く覚えていたとうれしかった。

今度帰省したら新しい県陵に連れて行くと思う。そこに私が、父から耳にタコが出来た位聞かされた、小松武平初代校長の碑が残っているという。(小松先生は父の諏訪清陵時代の恩師との事)私も入学した折一番目に目についた碑であった。最後に高校時代の三年間からいまでも延々と続いている友人関係は、何にもかえがたい大切な宝。困った時、さみしい時、うれしい時、いつでも電話してその都度元気づけられたりして生きていられる様なものだ。

しかし勉強はしなかった。中間・期末の前一週間は図書館と講堂の間に芝生があり(今でもあるかどうかわからないが)、そこで本を広げて勉強らしい事をした。そ

出光興産(株)販売店

(株) 染谷商店

代表取締役 染谷泰
(高11回)

世田谷区奥沢1-8-1
(720)2204

東京イトキン株式会社 イトキン株式会社

取締役副社長 西牧憲司
(高11回卒)

〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-1-1
☎ 東京 (03) 478-5211(大代)
大阪・札幌・仙台・名古屋・広島・福岡

東京特建ナショナル 住宅株式会社

常務取締役

山賀一弘

(高校3回)

本社 〒113 東京都文京区本駒込6-5-17
TEL 03-943-6611(代表)
FAX 03-943-6610

アルペン記章への憧れ

巢山英毅

二本の白線に映えるアルペン記章に憧れ、県陵の門をくぐって早くも三十年の歳月が流れた。我々の学んだ県の森は、西に聳ゆる北アルプスに、朝日の輝き夕日のおい、ふりさけ仰ぎて……と校歌に歌われる様に、北アルプスの山々が見渡せ、槍ヶ岳の頭が望める美しい環境にあり、特に大正モダニズムの匂いが、ぶんぶんする校舎には懐かしい思い出が一杯である。

しかし、その校舎も昨年9月には建替えられ、新しく4階建の白亜の校舎に生れ変わった。外観は白、内側は木造作りの暖かみのあるすばらしい校舎は、創立以来の伝統である自由尊重

の精神と素直で謙虚に学ぶ生徒達にとって、すばらしい贈り物となっている。平成元年という新しい時代に向けて新しい歴史を作り出す絶好の器となった。校舎正面玄関の上には、全国校章コンクールで入賞した誇り高い、憧れのアルペン記章が、どっしりと飾られ、暖かくかつ深い親近感をもって訪ずれる者を迎えてくれる。

記章の中の四つの頂点は、白雪峻裂に北アルプスや美ヶ原高原の山々を形どり、理想高潔な精神と巍然たる姿勢を象徴したもので、県陵生の生きる指標である。

「我等の原点、県陵万才」



昭和63年度 会計報告

(自 昭和63年4月1日
至 平成元年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越	139,025	第21回総会	
第21回総会		関連費用	1,370,940
会費	973,000	会議費	26,290
祝儀・寄付	339,000	渉外費	87,500
簿・カード	118,800	会報発行費用	118,177
運賃	94,533	事務経費	10,110
会報	140,000	運営基金	94,533
利息	295	次期繰越	97,103
合計	1,804,653	合計	1,804,653

(注) 収入の部、会費は7,000円×139名分

特別会計報告

本会運営基金として
 指定金銭信託 676,514円
 (大和銀行東京営業部)

以上の通りご報告致します。
 平成元年5月31日

会計幹事 浜一昌
 林 悌男

昭和63年度 会計監査報告

会計幹事より提出された会計帳簿、領収書、伝票類をもとに慎重に監査した結果、上記会計報告は適正であることを認めます。
 平成元年5月31日

会計監査 山崎賢
 花岡俊

本会事務局便り

昭和六十三年度の事業は前年度に引続いて、母校の創立六十五周年記念、第二運動場の完成、校舎改築、これに伴い内外の設備充実、環境整備などに併せて本会の会館修理、備品の充実、基金の設定を目的に費用として金五千万円を会員諸君から募金することとなり、各年度卒業生代表が主となり、募金運動を続けてきました。一時は種々心配しましたが、この三月をもって、目標額も超え、約五五〇〇万円に達することができました。これも偏えに各卒業生諸氏の深い理解とご協力の賜と思ひ各位に対し深く感謝の意を表する次第です。早速学校の記念事

業費用として当初の計画通り二十万円を繰出致しました。一方学校の方も正面鉄筋コンクリート四階建の管理と教室を兼ねた校舎も前面の車廻し、校門と相待って重厚さを誇っており今は式典の日を待つばかりで、その準備に忙殺されています。

どうか各位にもご来松の際は是非訪ずれるようおすすぬ致します。又本会の独自事業として、会館の修理、備品の整備等ありますがこれは学校の記念式典後に行うよう予定しております。

猶又平成元年度は、会員名簿の改訂発行する年にもなっておりますので、総会後引続いて委員会を設け編纂事業を開始致しますので何卒各位のご協力をお願い致します。

編集後記

会報も本号で11号を数えることになりました。今回は、大勢の皆様から、すばらしい原稿のご協力や、広告を頂き何とか発行出来ました。また、取りまじめにあたって降旗氏(第10期)の全面的なご協力を頂き、ただ「感謝のみです。協力すばらしき、今後も宜しくお願いします。(巢山)

す。各位の中で前回の名簿と現在住所等相違がありましたならば至急本部迄お知らせ下さい。終りに各位のご健闘をお祈りいたします。(本会事務局)

母校愛のリレー寄贈図書

綿々と続く、愛のリレー 蔵書数も940余冊に!!

昭和54年から始まった、卒業三十周年を記念した図書券の贈呈と講演会は、'母校愛リレー'として定着し、先輩から後輩へと引継がれ毎年実行されている。卒業生が組織的に又継続的に続けている記念事業は、他に例がなく、県陵OBの母校を想い後輩達を想う姿勢に、各方面から称賛を浴び注目されている。本年も第11回目を迎え、去る4月15日、昭和34年卒業のイレプンス会(常盤欣司会長)が寄贈を行った。

今後もこの母校愛事業が継続され、母校の発展と後輩の勉学の励みとなっていくものと信じています。

ここに、母校愛事業11年の歩みと、贈られた記念図書の目録をお知らせいたします。

母校に立ち寄られましたら、新図書館の卒業生コーナーの蔵書をご覧下さい。

寄贈年	卒業回数	書 籍 名	備考
昭60	第7回生	津村信夫全集 全3巻 渡辺一夫著作集 全14巻 シェイクスピア全集 全7巻	82冊
昭61	第8回生	長野県風土記 世界宗教史叢書 全12巻 世界の名画 全16巻 スポーツ医学・健康シリーズ 全8冊 字 統 日本古典文学大辞典 全6巻 和歌大辞典	45冊
昭62	第9回生	社会労働運動大年表 全4巻 図録生活史事典 全3巻 遠山啓著作集 22冊 ダイネマン大百科科学史 全13巻 イラスト百科サイエンスワールド 全8巻 日本文学研究資料叢書 30冊 土田耕平著作集 全4巻	84冊
昭63	第10回生	看護のための臨床医学全集 全23巻 科学大事典 日本文学研究資料叢書 14冊 安全工学講座 全9巻 化学便覧	38冊
			累計 940冊
平成元	第11回生	検討中	

寄贈年	卒業回数	書 籍 名	備考
昭54	第7回生	万葉百科事典 全24巻 探訪 日本の城 全11巻 主婦の友生活百科事典 全14巻	49冊
昭55	第1回生	東洋文庫 全243冊	243冊
昭55	第2回生	戦後政治裁判史録 全5巻 日本政治裁判史録 全5巻 講談社学術文庫 46冊 一茶全集 全10巻 墨跡大成 真草千字文 中国大観 動物の世界百科 30冊	98冊
昭56	第3回生	世界伝記大事典 全18巻 世界古地図 世界文学体系 全102巻 全国博物館総覧 全2冊	123冊
昭57	第4回生	ルネサンス絵画 全2巻 オリンピック事典 松本の美術 経済学大事典 全3巻 写真で見る運動百科 増補 現代俳句体系 全15巻 叢書 文化の現在 オックスフォードカラー英和辞典	44冊
昭58	第5回生	私家集大成 全7巻 安曇野の美術 井尻正二遺集 全10巻 落穂ひろい 全2巻 角川世界名事典 ラールス 全2巻	22冊
昭59	第6回生	研究社英文学叢書 全102巻	102冊
昭60	第7回生	仏教語大辞典 <縮刷版> 原色日本服飾史 岩波ジュニア科学講座 全10巻 朝永振一郎著作集 全15巻 南総里見八犬伝 全10巻 中村幸彦著述集 全15巻 立原道造全集 全6巻	

卒業30周年記念事業実施状況

回	会の名称	卒業生数	実施期日	寄 贈	講 演 会	そ の 他
1	一期会	110 物放者 (6)	昭55.4.16 7.12	30万円	情報科学から見た教育の未来像 山田 尚勇	
2	二期会	198 石井 基 (11)	昭55.8.2	30万円 20万円	中 止 (国鉄スト)	祝賀会 湯本屋 法要 浄林寺
3	三期会	246 高木 宏之 (9)	昭56.4.17	30万円 記念植樹 10万円	国際政治のなかから 小西 昭之	祝賀会 東山観 光ホテル 法要 瑞松寺
4	四期会	361 務台 賢吉 (20)	昭57.4.17	30万円 記念植樹 10万円	アメリカよもやま話 早川 章	祝賀会 こばやし
5	五期会	327 川上 忠貞 (15)	昭58.4.16	30万円 太鼓時計 56万円	外国との係り合いの中で感じた事 大村正昭	祝賀会・法要 玉の湯
6	新緑会	299 小林 弘明 (5)	昭59.4.17	30万円	日本の水文化 上条 勇	祝賀会 東急イン 法要 図書館
7	七期会	330 木下孝三郎 (14)	昭60.4.17	30万円 校歌碑 50万円	世界政治を考える 栗山 靖司	祝賀会 グリーン ホテル
8	三一会	340 沢田 吉雄 (7)	昭61.4.17	30万円	国際交流と国際諷解 山崎 哲夫	祝賀会 東急イン
9	三二会	333 佐藤 治男 (7)	昭62.4.17	30万円	テレビの舞台うらの話 宮沢 利昭	祝賀会 第一会館
10	三三会	341 岡野 元彦 (6)	昭63.4.16	30万円	高校野球にかける情熱の監督達 那須 重信	祝賀会 マウン トホテル
11	イレプンス会	342 常盤 欣司 (12)	平1.4.15	30万円 テント 50万円	3000キロも歩くチベットの巡礼者達 玉村和彦	祝賀会 法要

校歌

高野辰之作

1 風が十字に荒ぶれ狂う

信濃の真中松本平

此の地に身を置き胸を出す

若き我等は体も強し

若き我等は心も強し

2 西に聳ゆる北アルプスに

朝日の輝き夕日のにおい

ふりさけ仰ぎて光に生くる

若き我等は望みも高し

若き我等は理想も高し

3 かの犀川の流るの如く

夜昼分たず淀まず止まず

正しき方へと歩みを運ぶ

若き我等は誓いも堅し

若き我等は覚悟も堅し

昭和63年度卒業生の進路状況及び 過去5年間の進路状況の推移

本年の進路状況は、卒業生の97.2%に当たる347名が進学を希望し、就職は公務員を中心に11名にとどまった。この傾向は年々同じであり、進学校として益々その役割が重要となっている。

特に昭和54年度の国公立共通一次試験スタート以来、毎年の様に入試制度が改革され、その影響は受験生に直接に動揺と不安を与えております。

ここに本年度を含め、過去5年間の進路状況を詳細にお知らせいたします。

[1] 63年度卒業生の進路状況

	大学・短大・通学				各種専門 学校進学	就職	浪人	合計
	国公立	私立	国公立短大	私立短大				
男子	32	50	0	0	5	8	121	216
女子	19	34	15	24	6	8	36	142
合計	51	84	15	24	11	16	157	358

[2] 大学・短大・各種学校合格者数(延数)

	国立公立		私立		各種専門	合計
	国公立	私立	国公立短大	私立短大		
男子	37	10	78	0	5	130
女子	23	3	64	25	34	155
合計	60	13	142	25	34	285

[3] 進学就職別志願者数の推移()内は%

年度	59	60	61	62	63
進学	342 (92.7)	315 (96.1)	361 (96.5)	335 (94.4)	342 (95.6)
就職	27 (7.3)	4 (3.9)	13 (3.5)	20 (5.6)	16 (4.4)
合計	369	359	374	355	358

[4] 国公立大合格者数の推移(延数)

年度	59	60	61	62	63
現役	64	39	32	73	73
浪人	60	38	72	85	69
合計	124	77	104	158	142

※59・60年度は共通一次1000点満点。一次後二次出題。補数受験不可。

[5] 信州大学学部別合格者数の推移

年度	59		60		61		62		63	
	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪
人文	7	0	1	0	3	2	3	1	0	1
経済	8	2	3	2	2	2	4	3	4	2
理	3	2	1	0	0	3	2	2	0	2
農	0	4	2	0	0	1	1	2	0	2
繊維	4	0	0	2	2	3	3	2	5	0
工	4	4	2	3	4	3	1	6	2	4
医	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0
教育	13	13	15	15	8	11	13	16	13	8
小計	39	26	24	23	19	26	27	32	24	19
合計	65		47		45		59		43	

[6] 主な国公立大学現役合格者数の推移

年度	59	60	61	62	63	年度	59	60	61	62	63
北海道	1	0	0	0	0	富山	1	2	3	3	6
東北	1	0	0	0	1	富山医薬	0	0	0	0	1
秋田	0	1	0	0	1	金沢	1	0	0	3	2
山形	0	0	1	0	4	信州	39	24	19	27	24
福島	0	0	0	0	1	静岡	0	0	1	5	1
茨城	2	1	4	4	2	岐阜	0	0	0	1	1
筑波	0	1	0	1	0	山梨	1	2	0	2	1
東京	0	0	0	0	1	名古屋	0	0	0	0	1
埼玉	0	0	0	1	0	京都	1	0	0	0	0

千葉	0	2	0	2	2	奈良女子	0	0	0	1	0
東京外	0	1	0	0	0	都立科技	0	0	0	0	1
東農工	0	0	0	2	1	高崎経	0	0	0	2	5
横浜国	2	0	1	2	1	都留文	1	1	2	3	4
上越教	4	0	0	1	2	神戸市外	0	0	0	0	1
新潟	0	1	2	11	4	大阪府立	0	0	0	0	1
豊橋科技	0	0	0	0	1	愛知県立	0	0	1	0	1

[7] 私立大学合格者数の推移

年度	59	60	61	62	63
現役	106	92	111	116	142
浪人	228	166	219	200	147
合計	334	258	330	316	289

[8] 主な私立大学現役合格者数の推移

年度	59	60	61	62	63	年度	59	60	61	62	63
東北福	0	0	0	1	1	大正	0	0	0	1	1
城西	0	0	0	1	1	大東文	1	0	1	0	2
女子栄	2	0	4	1	1	拓殖	0	0	0	3	3
独協	4	3	2	3	4	玉川	0	0	1	1	2
文教	2	2	2	3	3	中央	4	2	4	4	4
千葉工	2	0	2	2	3	津田塾	0	0	2	1	1
青学院	1	2	1	2	4	東京経	0	3	3	3	2
桜美林	0	0	0	0	4	東工科	0	1	1	0	1
学習院	2	1	3	1	1	東京女	0	1	1	1	0
北里	2	0	1	0	3	東京電	2	2	1	2	1
工学院	2	3	1	1	0	東京農	1	2	2	1	1
国学院	0	3	4	2	3	東京薬	0	0	1	0	1
駒沢	1	2	2	5	1	東京理	1	1	1	1	3
実践女	2	2	2	3	2	東洋	2	3	3	7	7
芝浦工	3	2	1	1	1	二松学	0	0	1	0	2
上智	3	4	2	0	2	日本	6	3	5	8	7
昭和薬	3	2	2	2	1	法政	3	4	3	4	6
成けい	3	3	4	4	3	星薬	0	0	0	2	2
成城	1	1	1	1	1	武蔵工	1	2	1	2	2
専修	3	3	4	5	6						

[9] 短期大学現役合格者数の推移(延数)

年度	59	60	61	62	63
国公立	26	10	18	35	25
私立	40	37	21	40	34
合計	66	47	39	75	59

[10] 主な短期大学現役合格者数の推移

年度	59	60	61	62	63	年度	59	60	61	62	63
信大医技	8	5	9	13	9	大妻	3	2	0	3	2
長野県立	22	1	6	9	9	学習院	3	2	3	3	3
埼玉県立	1	1	5	2	1	共立	2	3	2	4	0
千葉薬	2	1	2	3	0	駒沢	0	0	0	1	1
都立医技	0	0	1	2	1	成城	0	2	0	0	1
神奈川衛	0	0	0	3	2	実践	7	2	2	4	4
金大医技	0	0	0	0	1	東京女	1	1	1	0	0
青学院	1	1	1	1	1	東洋大	0	0	1	0	2
跡見	1	1	2	1	0	東洋女	3	1	2	1	1

[11] 主な各種専門学校現役合格者数

学 校 名	人数	学 校 名	人数
長野十字看護専門学校	1	国際コンピューター専門学校	2
岡谷病院付属看護専門学校	1	名古屋電気通信工学院	1
国立松本病院付属看護専門学校	1	日本工学院	2
中央美術学園専門学校	1	東京法科専門学校	1

[12] 就職状況

就 職 先	男	女	就 職 先	男	女
税務大学校	4	3	キッセイ薬品工業株式会社		1
松本市役所		1	長野東洋通信株式会社		2
塩尻市役所		11	中部電力株式会社	1	
家居、その他	3				